

IV 産業・経済

1 観光産業

観光施設の維持管理

2,877万円

(担当：商工観光課商工観光係)

町が所有する観光施設を適切に維持するための経費です。今後も利用するみなさんが快適に利用できるよう、適正な維持管理を行います。

[町が直接管理する施設]

- ・道の駅ニセコビュープラザ
- ・五色温泉休憩所、ニセコ野営場
- ・ニセコ駅（一部）
- ・温泉源
- ・鳥観図 など

※綺羅乃湯、ニセコ森林公園は指定管理者制度を導入しており、運営会社が料金収入で管理経費を賄います

主な経費

委託料	1,520万円
光熱水費	656万円
工事請負費	373万円
消耗品	125万円
保険料	69万円
手数料	56万円
その他	78万円



道の駅ニセコビュープラザ

「ニセコ町観光振興計画」の策定 134万円

(担当：商工観光課商工観光係)

ニセコの現状や課題を把握し、今後目指すべき方向を明らかにし、その目標を達成するための計画を策定します。

なお、この事業は昨年度から取り組んでおり、今年度で作業を完了します。

主な経費

策定業務委託料	134万円
---------	-------

観光客誘致事業補助 130万円

(担当：商工観光課商工観光係)

現在ニセコエリアは、国内はもとより海外からも注目され、外国から訪れる観光客数も増加しています。今年は洞爺湖サミットが開催されることで注目度はさらに高まると考えられます。(株)ニセコリゾート観光協会では、この機会を積極的に生かし、誘客事業に取り組みます。町では事業経費の一部を補助します。

主な経費

旅費	10万円
補助金	120万円

観光パンフレットの作成

359万円

(担当：商工観光課商工観光係)

ニセコの魅力を多くの人に知ってもらい、多くの人に訪れてもらうことを目的に観光PR用の各種パンフレットを作成します。

- ・ニセコ町観光パンフレット 1万5,000部
- ・ニセコエクスプレス（ニセコ山系）7,000部
- ・外国語版パンフレット
（英語、韓国語、中国語、中国語〔台湾版〕）
各5,000部

主な経費

消耗品費（観光パンフレット購入費）243万円
印刷製本費（外国語版パンフレット）116万円

※町の公式ホームページ（<http://www.town.niseko.hokkaido.jp/>）でも3カ国語で町を紹介しています



それぞれの言語に対応したパンフレットでニセコ町をPRします

観光振興事業の支援

159万円

(担当：商工観光課商工観光係)

町では、団体などが行う観光振興の事業に対して、その経費の一部を助成します。

[事業]

- ・ニセコ山開き（6月上旬）
- ・観光道路の美化（花植え）（6月上旬）
- ・七夕の夕べ（8月上旬）
- ・S Lニセコの運行（9月下旬～11月上旬）

主な経費

花苗・肥料等（観光道路美化） 37万円
補助金（ニセコ山開き、七夕の夕べ） 107万円
負担金（S Lニセコ号運行協議会） 15万円

ホームページ作成事業補助 100万円

(担当：商工観光課商工観光係)

観光情報は、観光客の選択に影響を与える重要なものです。ホームページはパンフレットと並び重要な情報媒体です。現在、ニセコ町の観光情報は、㈱ニセコリゾート観光協会が作成するホームページで提供されています。

今年は、現在提供している情報の内容を見直し、充実を図るとともに、外国語に対応した情報提供も行います。町ではこれらの作業にかかる費用の一部を補助します。

主な経費

補助金 100万円

IV 産業・経済

1 観光産業

観光振興に係る連携事業 113万円

(担当：商工観光課商工観光係)

観光地は一自治体だけで成り立つものではなく、関係団体などが広く連携して地域の魅力を高めることが求められています。町では、さまざまな団体と連携し、ニセコエリアに限らず、後志、そして北海道全体の観光が発展していくよう取り組みます。

主な経費

各団体への負担金 113万円

【内訳】

- ・北海道観光連盟 45万円
- ・後志観光連盟 13万円
- ・ニセコ山系観光連絡協議会 16万円
- ・羊蹄山管理保全連絡協議会 22万円
- ・その他の団体 17万円

観光地の安全対策 15万円

(担当：商工観光課商工観光係)

町では雪崩による事故を防止し、ニセコ町に訪れるスキー客の安全を確保するため、雪崩情報の提供などを行っているニセコアンヌプリ地区なだれ事故防止対策協議会の活動費の一部を負担します。

主な経費

負担金 15万円

観光審議会の開催 10万円

(担当：商工観光課商工観光係)

町では観光施策を円滑に進めるため、観光審議会を町長の附属機関として設置しています。

観光審議会には観光業や商工業の関係者のほか、町民のみなさんが参加し、さまざまな目線で議論を行っています。今年は観光振興計画についても審議を行います。

主な経費

委員報酬 9万円
費用弁償 1万円

観光大使の設置 4万円

(担当：商工観光課商工観光係)

町では、ニセコ町を町外から応援する人を観光大使として任命しています。現在は、成瀬瞭^{あきら}さん（元ホテル日航アンヌプリ社長）、林家木久扇^{きくせん}さん（落語家 テレビ番組「笑点」などに出演）の2人が観光大使として活躍しています。

なお、観光大使の主な活動は、さまざまな場所でニセコ町の魅力をPRすることや、ニセコ町の観光振興やまちづくりに対して積極的に提言をすることです。

主な経費

消耗品 3万円
全国ふるさと大使連絡会議負担金 1万円



なるせ あきら
成瀬 瞭さん



はやしやきくおう
林家木久扇さん